

●対象活動:緑肥の施用

メタン対策分類番号リスト

1	長期中干し
2	前年度の湛水不実施
3	前年度の秋耕
4	その他(北海道と山形県のみ)

組織名	
氏名	

ほ場名	実施面積(a)	作物名(5割低減)	※メタン対策	実施時期(開始日)	実施時期(終了日)	備考

(注1)記入欄が足りない場合は、別様式(任意)を用いることも可。
 (注2)実施時期が複数日ある場合は、「実施時期(開始日)」及び「実施時期(終了日)」いずれも記載すること。
 (※)メタン対策の欄は、主作物が水稲(飼料用米含む。)の場合のみ記載すること。

1. 対象活動

緑肥の品種名	播種時期	農地還元 (すき込み時期)	栽培期間	播種量 (kg/10a)	標準播種量 (kg/10a)

(注1)標準播種量には、カタログや都道府県の栽培技術指針等で示されている播種量を記載すること(播種量は、標準播種量とおおむね同等量の播種を行うこと)。
 (注2)栽培期間には、播種から農地還元までの期間を記載すること。
 (注3)2種類以上の草種を混播する場合は、適宜、行を追加して記入すること。

2. 主作物の主な作業工程

作業名	は種	定植・移植	収穫開始日	収穫終了日
実施時期				

3. 使用肥料(5割低減の取組)

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用量(kg/10a)	【5割低減】 化学肥料窒素成分(kgN/10a)	【慣行レベル】 化学肥料窒素成分(kgN/10a)	使用時期	備考
合計						

(注1)化学肥料のほか、指定混合肥料、混合堆肥複合肥料、混合汚泥複合肥料などの化学肥料窒素成分を含む肥料を施用する場合は全て記載すること。
 (注2)適宜、行を追加して記入すること。

4. 使用農薬(5割低減の取組)

農薬名 (商品名、剤型)	用途		【5割低減】 節減対象農薬成分回数	【慣行レベル】 節減対象農薬成分回数	使用時期	備考
合計						

(注1)有機農産物の日本農林規格で使用可能な表B.1の農薬も含め、使用した農薬は全て記入すること。
 (注2)適宜、行を追加して記入すること。

5. 保管書類

種子の購入伝票等の写し 標準的な播種量を証明するカタログ等の写し 実施要領第9の1の(1)に定める取組共通の書類
 □がある項目については、該当する項目の□に■又は✓を記入すること。